

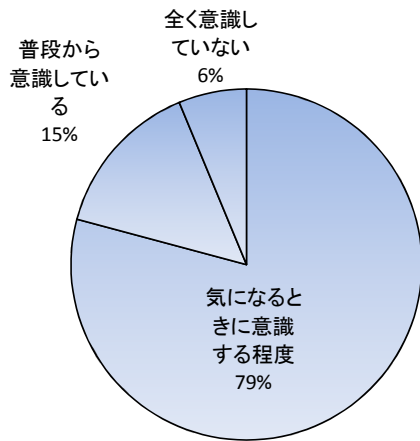
『防災について』

平成26年9月19日

65%が災害時に備え避難場所を認識

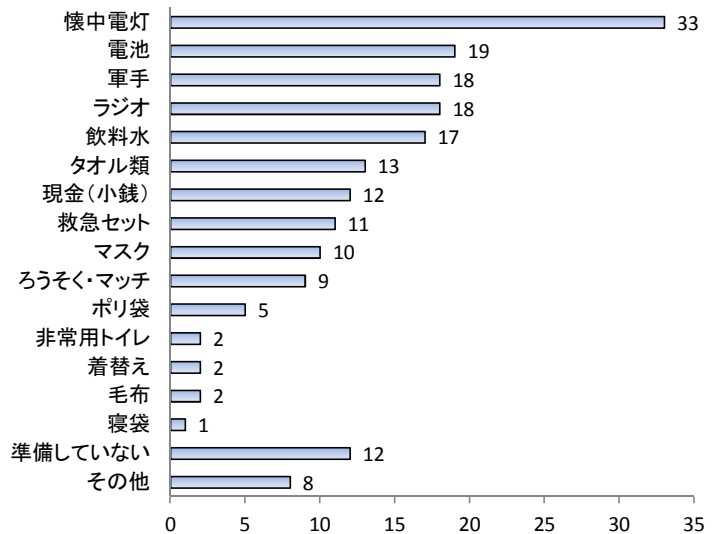
調査期間：9月11日(木)～16日(火)
 回答数：48名
 回答率：96.0%

Q1 9月1日は「防災の日」とされていますが、日常生活で災害についてどの程度意識していますか？(単一回答)



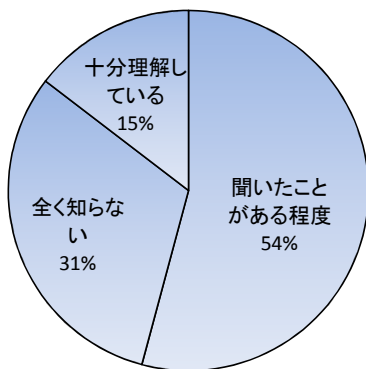
防災を意識している方は94%(45名)であった。日常生活で普段から意識していると答えた方が15%(7名)であった。

Q2 非常時に持ち出せる防災グッズとして準備しているものはありますか？(複数回答可)



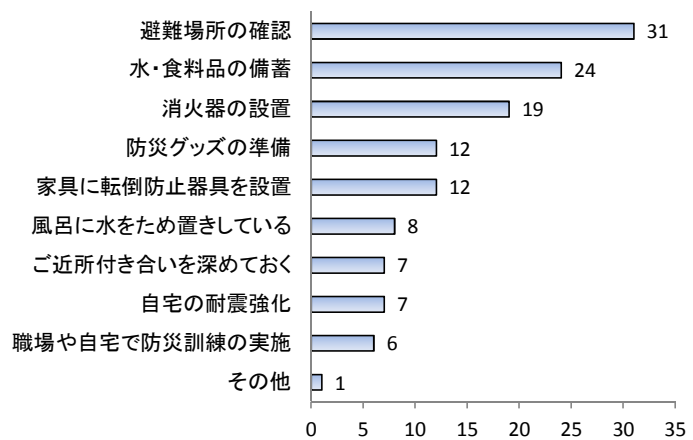
準備している防災グッズとして「懐中電灯」と答えた方が33名と最多であった。その他は「工具類」「スリッパ等の履物」「ペット用フード」等であった。

Q3 災害時において発生し得る被害を最小化するための取り組みである「減災」という言葉をご存知ですか？(単一回答)



災害時に被害を最小限に抑える取組である減災について69%(33名)の方が知っていると回答。

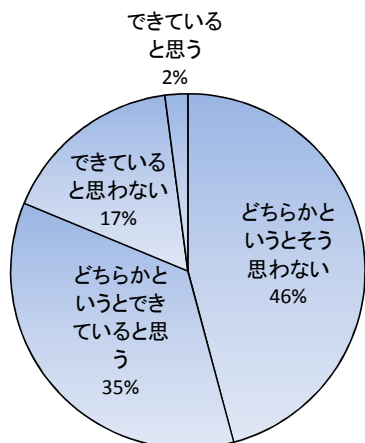
Q4 災害時に備え準備・気をつけていることは何ですか？(複数回答可)



災害時に備え「避難場所の確認」を行っている方が多かった。

Q5

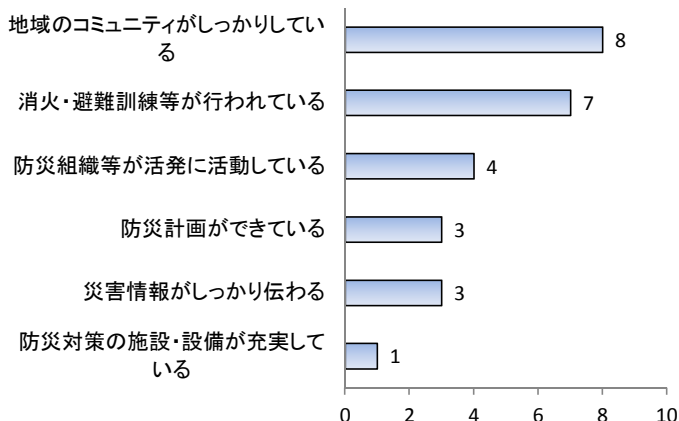
町内会・自治会の取り組みについて、地震などの災害が発生した際に、その備えができていますか？（単一回答）



お住まい地域の町内会・自治会等の防災に関する取り組みについて備えができていないと思わないと回答された方が63%（30名）と半数以上あった。

Q6

Q5で「できている」と回答された方にお聞きします。理由は何ですか？（複数回答可）

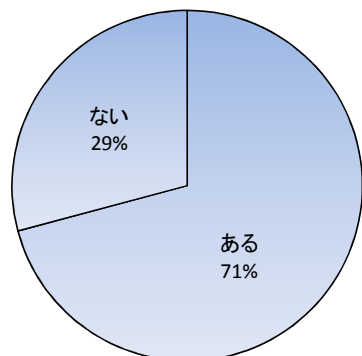


有効回答者数 18名

地域でのコミュニティがしっかりしており備えができていないと回答された方が最多であった。

Q7

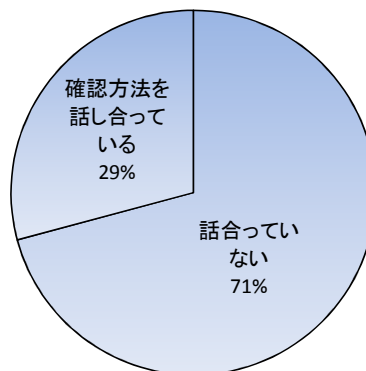
お住まいの防災マップをご覧になったことはありますか？（単一回答）



約7割の方が防災マップを見たことがあると回答。

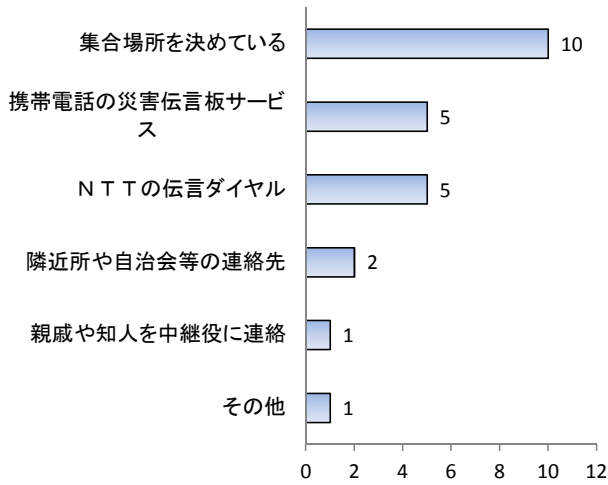
Q8

災害が発生した場合の安否確認について、家族や身近な人と話し合っていますか？（単一回答）



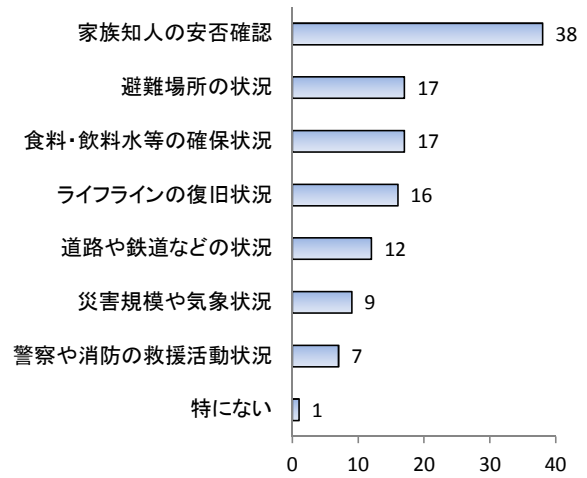
家族の安否確認方法について7割の方が「話し合っていない」と回答。

Q9 Q8で「話し合っている」と回答された方にお聞きします。どのような方法で安否確認を行いますか？(複数回答可)



有効回答者数 14名
「集合場所を決めている」と10名の方が答え、最多回答であった。その他は「LINEでやりとり」であった。

Q10 災害発生時に特に知りたいと思う情報は何か？(単一回答)

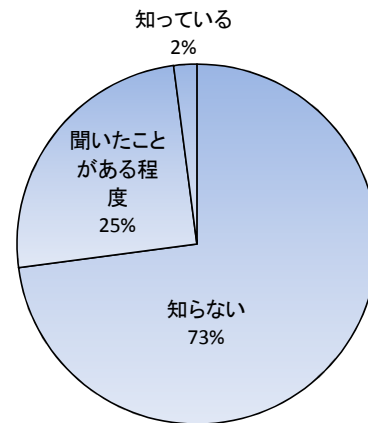


多くの方が災害時は、家族知人の安否を第一に確認したいと回答。

Q11 災害時にいち早く復旧してほしいと感じるお店としてどのようなものがありますか？(自由記述)

「スーパー」と15名が回答し、最多であった。次いで「食料品店」と14名の方が回答している。
その他の意見として「コンビニ」「ホームセンター」「医療機関」「ドラッグストア」等であった。

Q12 企業が地震等の災害時に、安定的に業務を遂行できるよう取り決めた運営方針であるBCP(事業継続計画)をご存知ですか？(単一回答)



災害時に備えて企業が策定したBCPについて73%(35名)の方が「知らない」と回答。「知っている」と答えた方は2%(1名)であった。

Q13

災害時の避難方法として不安に感じていることはありますか？(自由記述)

外出先での災害について不安を感じると5名の方が答え最多であった。

その他の意見として「避難場所の安全性」「避難経路の安全性」「二次災害の危険性」「子供を連れての避難」「身体の不自由な方の避難」「川の増水、低い土地の浸水」「夜間の避難」等であった。